



食べる機能の発達と 好き嫌いの背景について



生き物にとって食べることは命をつなぐこと。
でも、人にとって食べることは生まれた瞬間から亡くなるまでの根本的な快であり、かつ、社会的な営みでもあります。美味しく楽しい食事は私たちの心と体を豊かにしてくれます。障害の有無にかかわらず、みんなで美味しく楽しい食事とはどんなことか、一緒に考えていきましょう。

9月13日(木曜日)
27日(木曜日)
各回：19時～21時

※2回連続講座です。

文京学院大学 保健医療技術学部教授

講師 神作一実氏

場所 東京女子大学
24号館 24101 教室

対象：発達支援に関わる支援者、関心のある方

参加費：無料

参加人数：60名(先着順)

※定員を上回る場合、区内事業所・区民を優先させていただきます。

申込み：杉並区立こども発達センターへ電話でお申込み下さい。

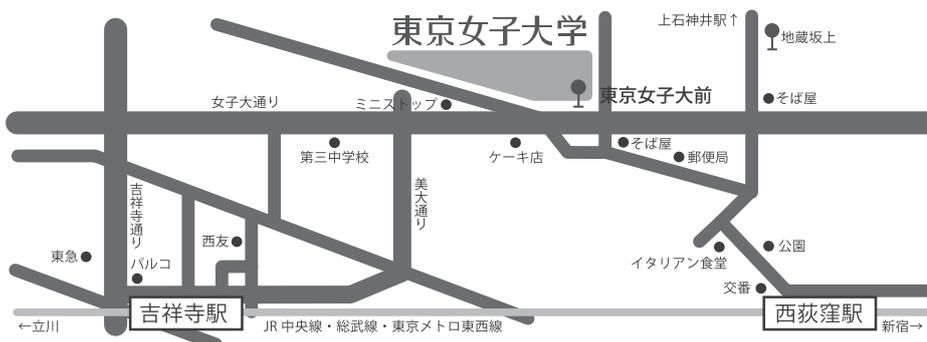
TEL:03-5317-5661 〆切は8月31日です。

お車・自転車でのご来校はご遠慮ください。

講師：神作一実(かみさくひとみ)氏/作業療法士
プロフィール

文京学院大学保健医療技術学部で作業療法士養成に携わる。併せて杉並区立こども発達センターで開所以来、摂食嚥下リハビリテーションの担当として子どもと家族・職員の支援を行う。

好きな言葉は「美味しく楽しく安全な食事」で、摂食嚥下リハビリテーションの本質と考えている。明るく話しやすい素敵な人柄は、みんなから親しまれている。



主催
杉並区

協力
東京女子大学
東京女子大学心理臨床センター